

事 務 連 絡  
令和4年10月4日

関係機関・関係団体の長 殿

四国運輸局総務部総務課長

第64回（令和4年度）「教育・文化週間」の実施について

標記について、別添のとおり連絡がありましたので、よろしくお取り計らい  
願います。

国官総第98号  
令和4年10月4日

本省局長等 殿  
地方局長等 殿  
独立行政法人の長 殿

国土交通省大臣官房長  
( 公 印 省 略 )

第64回(令和4年度)「教育・文化週間」の実施について

標記について、別添のとおり文部科学省総合教育政策局長より協力依頼がありましたので、貴所属職員及び関係機関・団体等に対し周知願います。



## 送付先関係機関・団体一覧

四国倉庫連合会  
四国冷蔵倉庫協会  
(一社)日本ホテル協会中国四国支部  
(一社)日本旅館協会四国支部  
(一社)日本旅行業協会中四国支部  
(一社)全国旅行業協会四国地方協議会  
四国鉄道協会  
四国鋼索交通協会  
(一社)四国バス協会  
四国ハイタク協議会  
四国地区レンタカー協会連合会  
(一社)徳島県トラック協会  
(一社)香川県トラック協会  
(一社)愛媛県トラック協会  
(一社)高知県トラック協会  
(一社)全国霊柩自動車協会四国支部連合会  
四国地方通運業連盟  
四国自動車整備振興会連合会  
(一社)日本自動車販売協会連合会香川県支部  
全国軽自動車協会四国ブロック協議会  
四国旅客船協会  
四国地方海運組合連合会  
全国内航タンカー海運組合四国支部  
全日本内航船主海運組合四国支部  
全日本内航船主海運組合徳島県支部  
四国港運協会  
四国造船協議会  
(一社)四国小型船舶工業会  
四国船用工業会  
(一社)日本船舶電装協会四国支部  
船員災害防止協会四国支部  
軽自動車検査協会香川主管事務所  
自動車事故対策機構高松主管支所



4文科教第933号  
令和4年9月30日

各府省大臣官房長等 殿

文部科学省総合教育政策局長

藤 江 陽 子

(公 印 省 略)

第64回（令和4年度）「教育・文化週間」の実施について（通知）

今般、別紙1の要綱に基づき、第64回（令和4年度）「教育・文化週間」を実施することとなりました。

教育・文化週間は、別紙2のとおり昭和34年の閣議了解に基づくものであり、本年で64回目を迎えます。この期間中、全国的に教育・文化に関する行事等を集中的に実施することにより、国民の教育・文化に対する関心と理解を深め、もってその充実振興を図ることなどを目的としています。

については、本週間が有意義なものとなるよう、本週間に係るイベント等に格段の御協力を賜りますとともに、貴管下関係機関・団体等に対しましても、周知方よろしくをお願いします。

また、文部科学省では、教育・文化週間ロゴマークを別紙3のとおり制定しておりますので、教育・文化週間のイベント等の広報に是非御活用いただくようお願いします。

(担当)

文部科学省総合教育政策局政策課

政策審議第一係

〒100-8959千代田区霞が関3-2-2

TEL：03-5253-4111（内線3458）

Fax：03-6734-3710

E-mail：syukan@mext.go.jp

第 6 4 回（令和 4 年度）「教育・文化週間」実施要綱

文部科学省

1 名称

第 6 4 回（令和 4 年度）「教育・文化週間」

2 趣旨

「教育・文化週間」（昭和 3 4 年 9 月 4 日閣議了解）の趣旨にのっとり、「文化の日」を中心として、教育・文化に関する諸行事を全国的に実施することによって、教育・文化に関する国民の理解と関心を深め、もってその充実振興を図るとともに、教育改革への一層の協力を得ることを目的とする。

3 期間

令和 4 年 1 1 月 1 日（火）から 1 1 月 7 日（月）まで

4 諸行事等の実施

（1）教育・文化に関する功労者等の表彰

文化功労者の顕彰等、教育・文化に関する功績を顕彰する。

（2）芸術文化に関する行事の実施

国内最大の文化・芸術の祭典として、「令和 4 年度（第 7 7 回）文化庁芸術祭」を実施する。

（3）教育・文化施設等における教育・文化関連行事の実施等

各地方公共団体及び国公立の学校、美術館、博物館、研究所等の関係機関等においては、地域に開かれた学校の活動、各種公開講座、この週間にちなんだ特別展、施設の無料公開等、各地方公共団体及び各機関等の実情に即した各種の教育・文化関連行事を実施する。

なお、上記の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に最大限配慮した上で、適切に対応いただきたい。

（4）「教育・文化週間」に関する広報活動の展開等

広く国民一般に「教育・文化週間」の趣旨を周知するため、文部科学省ホームページ、文部科学省メールマガジン・facebook・twitter や各種情報雑誌等を通じた広報活動を展開する。

また、平成 2 4 年に制定された「古典の日に関する法律」の趣旨（1 1 月 1 日を「古典の日」と定め、国民の間に広く古典についての関心と理解を深めるようにする）の広報・周知活動を行う。

## 教育・文化週間について

昭和34年9月4日  
閣議了解

### 1 趣旨

わが国の教育および文化に関し、関係者はもとより、ひろく一般国民の関心と理解を深めるとともに国民全般の協力を得、もってその充実振興をはかるため、教育・文化週間を設け、できるかぎりこの週間中に各種の教育・文化に関する行事を集中的に実施し、目的達成に資するものとする。

### 2 期日

11月1日から7日まで（1週間）とする。

### 3 行事

文部科学省および各教育委員会が中心となり、関係機関および一般の協力を得て、たとえば教育・文化に関する資料の作成・公表、教育・文化功労者の表彰、父兄等の学校等の参観、展覧会、座談会等の開催などこの期間の趣旨に沿った行事を全国的に実施するものとする。

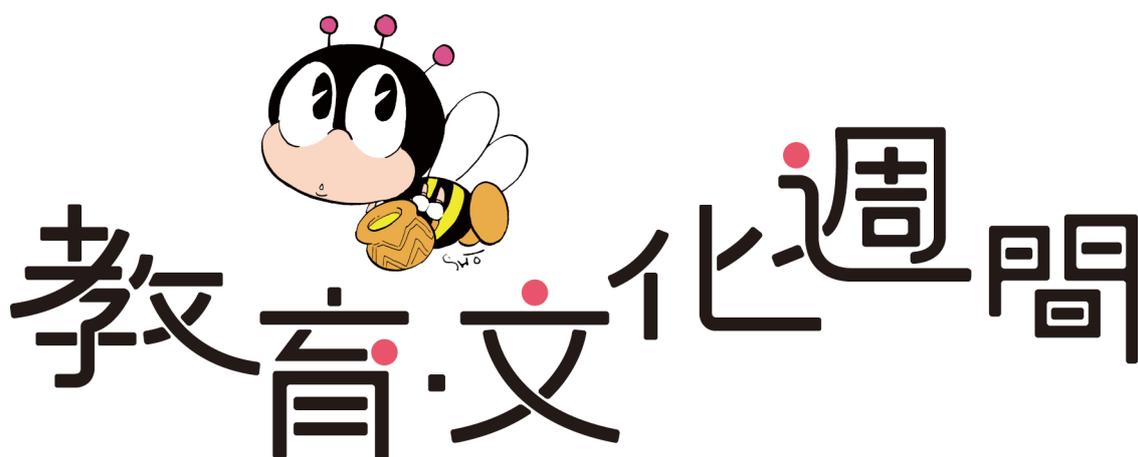
### 理由

わが国の教育および文化に関し、一般国民の関心と理解を深め、その充実振興に資するため、教育・文化週間を設け、各種の教育・文化に関する行事を集中的に実施する必要がある。

## ◇教育・文化週間ロゴマークについて

文部科学省では、教育・文化週間ロゴマークを制定しております。中央のキャラクターは、故・石ノ森章太郎氏がデザインを手がけた、生涯学習のイメージキャラクター「マナビィ」です。本週間に行われる様々なイベントをきっかけとして、「生涯を通じて学ぶこと」の楽しさを体験していただければとの意味を込めて、マナビィを用いています。

ロゴマークは文部科学省下記ホームページよりダウンロードできますので、教育・文化週間のイベント等の広報に是非御活用ください。



ダウンロード先

文部科学省ホームページ「教育・文化週間」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/kyoiku-bunka/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/kyoiku-bunka/index.htm)

文部科学省 教育・文化週間

検索

## (別 紙)送付先一覧

大臣官房秘書室長 殿	不動産・建設経済局長 殿	国土交通政策研究所長 殿
大臣官房人事課長 殿	都市局長 殿	国土技術政策総合研究所長 殿
大臣官房総務課長 殿	水管理・国土保全局長 殿	国土交通大学校長 殿
大臣官房広報課長 殿	道路局長 殿	柏研修センター所長 殿
大臣官房会計課長 殿	住宅局長 殿	航空保安大学校長 殿
大臣官房地方室長 殿	鉄道局長 殿	小笠原総合事務所長 殿
大臣官房福利厚生課長 殿	自動車局長 殿	国土地理院長 殿
大臣官房技術調査課長 殿	海事局長 殿	観光庁長官 殿
総括監察官 殿	港湾局長 殿	運輸安全委員会事務局長 殿
危機管理・運輸安全政策審議官 殿	航空局長 殿	気象庁長官 殿
大臣官房官庁営繕部長 殿	北海道局長 殿	海上保安庁長官 殿
総合政策局長 殿	政策統括官 殿	海難審判所長 殿
土地政策審議官 殿	政策統括官 殿	
国土政策局長 殿	国際統括官 殿	

東北地方整備局長 殿	近畿運輸局長 殿	
関東地方整備局長 殿	神戸運輸監理部長 殿	
北陸地方整備局長 殿	中国運輸局長 殿	
中部地方整備局長 殿	四国運輸局長 殿	
近畿地方整備局長 殿	九州運輸局長 殿	
中国地方整備局長 殿	東京航空局長 殿	
四国地方整備局長 殿	大阪航空局長 殿	
九州地方整備局長 殿	札幌航空交通管制部長 殿	
北海道開発局長 殿	東京航空交通管制部長 殿	
北海道運輸局長 殿	福岡航空交通管制部長 殿	
東北運輸局長 殿	神戸航空交通管制部長 殿	
関東運輸局長 殿		
北陸信越運輸局長 殿		
中部運輸局長 殿		

(独立行政法人)	日本高速道路保有・債務返済機構理事長 殿	
土木研究所理事長 殿	住宅金融支援機構理事長 殿	
建築研究所理事長 殿		
自動車技術総合機構理事長 殿		
海上・港湾・航空技術研究所理事長 殿		
海技教育機構理事長 殿		
航空大学校理事長 殿		
鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事長 殿		
国際観光振興機構理事長 殿		
水資源機構理事長 殿		
自動車事故対策機構理事長 殿		
空港周辺整備機構理事長 殿		
都市再生機構理事長 殿		
奄美群島振興開発基金理事長 殿		